

お客様 各位

2023年3月1日
日本エコテック株式会社

新分析試験依頼書導入及び報告書様式改訂のお知らせ

拝啓 皆様に於かれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より、弊社分析サービスを御利用頂き厚くお礼申し上げます。

さて、この度弊社では2023年3月1日より新分析依頼書導入に伴いまして、報告書様式の一部改訂をさせて頂く事となりましたのでご案内申し上げます。

敬具

■新分析試験依頼書の導入

旧：分析試験依頼書（食品）、分析試験依頼書（放射性物質）、分析試験依頼書（その他）【廃止、統合】

→ 新：分析試験依頼書（食品）

旧：分析試験依頼書 兼 試料採取記録書【廃止】

→ 新：分析試験依頼書（環境）

新分析試験依頼書導入日：2023年3月1日受付分より

■報告書様式（計量証明書含む）改訂内容

※別紙参照

報告書様式改訂：2023年4月1日受付分より

*御質問等御座いましたら、お近くの事業所又は担当まで御連絡お願い致します。

本社：TEL03-6361-1429 / FAX03-6361-1459

福島分析センター：TEL0243-23-7851 / FAX0243-23-7852

大阪分析センター：TEL0721-55-1660 / FAX0721-55-1659

旧版

濃度計量証明書				PAGE-1	
株式会社〇〇〇〇〇〇 様		証明書 No. 〇〇〇〇〇〇〇-1 2023年4月30日		日本エコテック株式会社 東京都中央区京橋3-12-2 Tel 03-6361-1429 福島分析センター 福島県二本松市平石高田4-286 Tel 0243-23-7851 計量証明事業登録 第理22号(福島県)	
ご依頼のありました試料の濃度に係る計量結果を 下記の通り証明します。					
取扱い会社	—	発注番号	—	採取区分	待込
試料受付日	2023年4月1日	採取区分	待込	検体数	1 検体
試料の形態	水質(硝子瓶)	検体数	1 検体	定量限界	試験方法
試料名と採取の状況	試料名	—	定量限界	試験方法	
	採取場所	—	(注)	A 理告59号(環境基準)	B 理水規121号(要監視)
	採取月日	—	計量結果のNDは	C 理告64号(工場排水)	D 理水土86号(農業評価)
	採取時刻	—	E 理水大土発第2003271号	F 厚達令1号(下水検定)	G 上水試験方法
	立会い者	—	定量化	H1 JIS K-0102(工場排水)	H2 JIS K-0125(揮発物質)
	採取者	—	値未満を示す。	H3 JIS K-0101(工業用水)	I 社内法(環境計量士)
	当日の天候	—		J 健水発第1010001号	
	前日の天候	—			
	水温(℃)	—			
	気温(℃)	—			
その他の記載事項	—				
試験項目	試験番号	〇〇〇〇〇〇〇-1			
備考					

※印は計量法の対象外物質を示す。

4月1日受付分の計量証明書、
分析結果報告書より、「立会
い者」「前日の天気」欄を削
除。記載が必要な場合には
「その他の記載事項」欄内に
情報記載。

新版

濃度計量証明書				PAGE-1	
株式会社〇〇〇〇〇〇 様		証明書 No. 〇〇〇〇〇〇〇-1 2023年4月30日		日本エコテック株式会社 東京都中央区京橋3-12-2 Tel 03-6361-1429 福島分析センター 福島県二本松市平石高田4-286 Tel 0243-23-7851 計量証明事業登録 第理22号(福島県)	
ご依頼のありました試料の濃度に係る計量結果を 下記の通り証明します。					
取扱い会社	—	発注番号	—	採取区分	待込
試料受付日	2023年4月1日	採取区分	待込	検体数	1 検体
試料の形態	水質(硝子瓶)	検体数	1 検体	定量限界	試験方法
試料名と採取の状況	試料名	—	定量限界	試験方法	
	採取場所	—	(注)	A 理告59号(環境基準)	B 理水規121号(要監視)
	採取月日	—	計量結果のNDは	C 理告64号(工場排水)	D 理水土86号(農業評価)
	採取時刻	—	E 理水大土発第2003271号	F 厚達令1号(下水検定)	G 上水試験方法
	採取者	—	定量化	H1 JIS K-0102(工場排水)	H2 JIS K-0125(揮発物質)
	当日の天候	—	値未満を示す。	H3 JIS K-0101(工業用水)	I 社内法(環境計量士)
	水温(℃)	—		J 健水発第1010001号	
	気温(℃)	—			
	その他の記載事項	—			
	試験項目	試験番号	〇〇〇〇〇〇〇-1		
備考					

※印は計量法の対象外物質を示す。